

自然保育推進事業 活動報告書

1.団体名 「ふれいすくーる・ちゅーりっぷ」

2.今年度の活動概要

(1)環境構成に関する事

恵まれた地域の環境の中、山や川も近くにあり山に入れば小枝や木の実を拾い集めながら歩いたり、川沿いではカニを見つけたり、小石を集めて石積み遊びや製作で石ぶんちんを作りました。

また、雨上がりの遊歩道に木の枝が落ちていて通行の妨げになっていたら自然の力で木が折れたことを学び通りやすいように動かしたり、川沿いでは、「自然物では無いもの探し」としてゲーム感覚で紙、ビニール類、空き缶探しをしてゴミ集めも楽しく活動にしています。

(2)特に印象的だった遊びの事例に関する事

葉っぱの上に乗せられた木の実を食べるときに木の枝は、箸代わりにして森のレストランごっこの時に使われました。

また、木の実(ヤシャブシ)は形がマイクに似ているので保育者・園児が交代で司会者になり「あなたのお名前は・・・」と聞くときに使われています

どんぐりの時期では、やじろべえ、どんぐりごま、どんぐり笛などを作って遊びにつなげます

(3)活動中に会った人たちには積極的に挨拶をする姿勢で取り組み、また、川沿いで見つけた石は友禅和紙を張り「石ぶんちん」を園児が製作して父の日にプレゼントして喜んでもらいました。



